

## 4 — 災害直後に発生しやすい 疾病・状態への対応

### 1 嘔吐・下痢・中毒症状

- 災害時には、溺れそうになったときに飲み込んでしまったり、のどの渇きや空腹で汚染された水や食品を飲んだり食べてしまったりすることがある。
- 避難所に来てすぐに、吐いたり、下痢や腹痛を訴える人がいたら要注意。
- 何か飲んだり、食べたりしなかったかを尋ねる。
- 薬品などで汚染された海水や水を飲んだ場合には、化学性の薬品による胃腸炎の可能性があるので、医療機関への受診を検討する。

### 2 急性膀胱炎

頻回にトイレに通っている人を見つけたら、

- 災害前から頻尿だったかを尋ねる。  
→熱がなければ経過観察。
- 頻尿の既往がなければ新たな病気の可能性あり。  
→症状が下痢なら、ノロウイルスや食中毒を考え、食事や周囲の人が体調不良を訴えていないかをチェックする。
- 症状が、頻尿で、排尿時痛・発熱などを伴っていたら、膀胱炎の可能性大。

## 3

避難所での心得

## 4

災害直後に発生しやすい疾病・状態への対応

- ・十分な水分を摂るよう指導する。
- ・抗菌薬や消炎鎮痛薬を服用させる。
- ・十分休みを取るよう指導する。
- ・トイレを我慢しないように指導する。

### 3 ノロウイルス・集団下痢

#### 1. 発症している人への対応

- ・下痢をしている人を隔離する。
- ・吐いていても、合間に経口でアイソトニックドリンクを飲ませる（ただの水/お茶は不可）。
- ・脱水がひどければ医療機関へ搬送する。
- ・手洗いを励行する。
- ・マスクをつけて飛沫感染を防ぐよう指導する。
- ・食器や食物を介しての感染に気をつけてもらう。
- ・睡眠と食事をきちんと摂るよう指導する。

#### 2. 避難所内での環境対策

- ・便や吐物は、手袋・マスク着用で処理する。
- ・消毒液は、キャップ半分のキッチンハイターを、500mLの水の入ったペットボトルに入れて薄めればできる。
- ・消毒液を含んだぞうきんで汚れた場所を拭く。
- ・便や吐物を処理したものは、ビニール袋に入れて、人の触れない場所に置く。可能ならビニール袋を二重にする。